



令和5年度

災害対応特殊救急自動車 始動！



ストレッチャー用衝撃吸収マットレス



レスキューストレッチャーブランケット



パシエントシールド

令和6年3月1日（金）、海部東部消防組合南分署に災害対応特殊救急自動車が配備されました。

災害対応特殊救急自動車とは全国で大規模な災害が発生したときに、緊急消防援助隊として出場要請される車両です。遠方にも出場するため、四輪駆動・オートマチックトランスミッションの車両となっています。

また、新たな資器材として感染症予防に特化した資器材や、搬送時に傷病者の体への負担を減らすための「ストレッチャー用衝撃吸収マットレス」、高い保温効果を持つ「レスキューストレッチャーブランケット」、飛沫拡散防止や雨覆いに活躍する「パシエントシールド」などが新たに積載されています。

新たな車両で地域の皆様の安全・安心を守っていきます。